

私たちのお弁当

昭和～平成



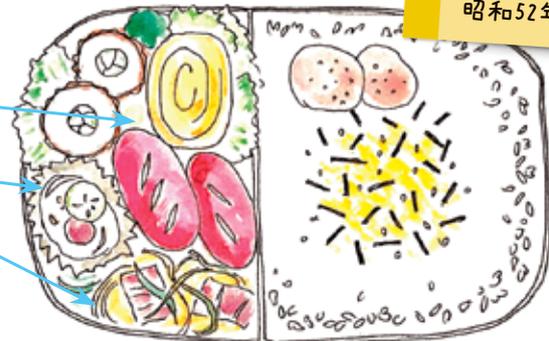
昭和43年頃

入学して間もない体育の授業、女子はテニスでした。少し強く打つと、柔らかいボールはフェンスをくぐり抜けてコートの外に飛んでいきます。当時そこには水が流れ込んでおり、ひょうたん池と言われる池がありました。六高記念館の裏のあたりです。そこで私たちは土筆を見つけました。私たちはスマッシュを打ってはフェンスの外へボールを拾いに行きました。ボールを打っている人より拾っている人の方が多い・・・授業が終わる頃には随分の土筆を集めることができました。次の日、Rさんのお母さんが煮つけてくれた土筆を囲んで皆でお弁当を食べました。

当時の母のお弁当の定番は、前日の晩ごはんを甘辛く煮て卵を落とすものでした。汁っぽい時にはタッパーウェアに入れてくれました。タッパーウェアがだんだん出てきた頃でした。
(昭和46年卒 間野 糸子)

便利なお弁当用冷凍食品の無い時代でした

- おかずの定番は王子焼と赤いソーセージ
- アルミ箱のカップに入ったポテトサラダ
- 当時のインスタ食品といえば・・・クルードスパゲティ
- ブロッコリーはポピュラーではなくて、パセリが彩り
- いち番は「のりたま」とかりにごはん!! 大好きでした



昭和52年頃

(昭和53年卒 中村 一江 画)

平成7年頃



ほうれん草のこま和えとブロッコリーはほぼ毎日入っていました
海苔を一緒に巻いた卵焼きは見た目が変わりました
夏場と生肉のソーセージが入り牛肉のしぐれ煮
お弁当の定番 焼シケが入っていました
冬場に冷たく硬くなったご飯は今生思ひます
肉・魚・野菜・卵と栄養と見た目のバランスに気遣った
お弁当が、Eアウに思ひます

(平成7年卒 梶野 竜二 画)

～Column vol.1～

お弁当アラカルト

昭和47年卒 入江ひとみ



【スパゲティ弁当】

発売から53年、岡山インスタント麺の「クルードスパゲティ」です。親が忙しい時、自分で作っていました。

【オムライス弁当】

平成19卒の娘に作っていました。わが家では定番でしたが、友人には珍しがられていたようです。

